

「三陸沿岸道路」親子現場探検ツアーの開催状況

見学会概要

日時：平成29年8月2日（水） 8:50～12:30
場所：三陸沿岸道路（「気仙沼道路」及び「唐桑高田道路」）
参加者：気仙沼市内の親子 19名

- 三陸沿岸道路は復興のリーディングプロジェクトとして一日も早い開通を目指し事業を進めており、震災からの復興及び迅速な救急搬送で安全・安心な住民生活に貢献するものと期待されています。
- この度、気仙沼市の主催（共催：仙台河川国道事務所）で気仙沼市内の親子を対象とした三陸沿岸道路（「気仙沼道路」及び「唐桑高田道路」）の親子現場探検ツアーを開催しました。
- 道路が出来上がるまでの作業を見学することで、子供達には土木工事の魅力を、保護者の皆さまには工事内容や進捗状況、工事への理解を深めてもらうとともに、高速道路交通網の必要性を感じていただくことを目的としています。
- 橋梁やトンネル、IC（インターチェンジ）等の施工現場において施工状況を見学するとともに、コンクリートの練り・打設体験やプレキャストボックスへ記念メッセージ・願い（夢）の記入など、各施工現場で貴重な体験をしていただきました。

見学会の内容

- ◆気仙沼道路：（仮称）気仙沼湾横断橋 P12 橋脚の見学
コンクリート練り・打設体験
- ◆唐桑高田道路：プレキャストボックスへのメッセージ等の記入体験
（仮称）県境トンネル、（仮称）長部 IC、（仮称）長部高架橋の見学

見学の様子



▲工事概要の説明



▲コンクリート練り・打設体験



▲プレキャストボックスへのメッセージ等記入体験



▲集合写真（プレキャストボックス前）



▲（仮称）長部 IC の見学



▲（仮称）長部高架橋の見学

参加者からのご感想

- ・プレキャストボックスに絵をかけて楽しかった。将来盛土されて見えなくなってしまうが良い記念になった。
- ・供用後は人が歩けないため、供用前の三陸沿岸道路の工事現場を歩いて貴重な体験ができた。
- ・工事現場を子供にも見せることができて良かった。

など、たくさんのご意見・ご感想をいただきました。